



枚方市

子どもの居場所サポートガイド ～不登校支援ガイド～

子どもたちの悩みはさまざまです。

そんな、子どもたちや保護者の皆さんをサポートしていきます。

枚方市教育委員会
児童生徒課

050-7105-8048

072-851-9335



1.「不登校」とは、どのような状態をいうのですか？

不登校は、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるため**年間30日以上**欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたものとされています。

【参考】文部科学省「生徒指導提要」 令和4年12月

2. 枚方市の不登校児童・生徒数の現状は？

表1. 枚方市の不登校児童・生徒数の推移

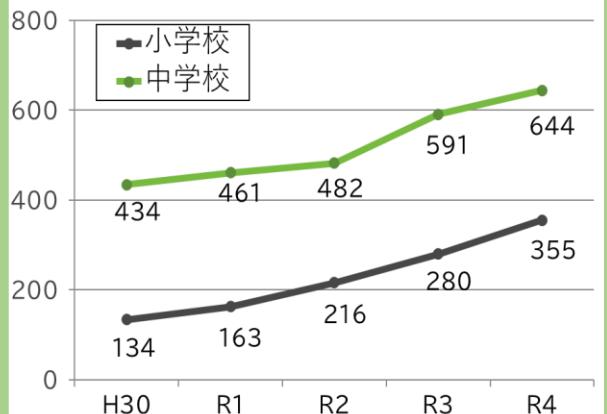


表2. R4年度 不登校者数【学年別】

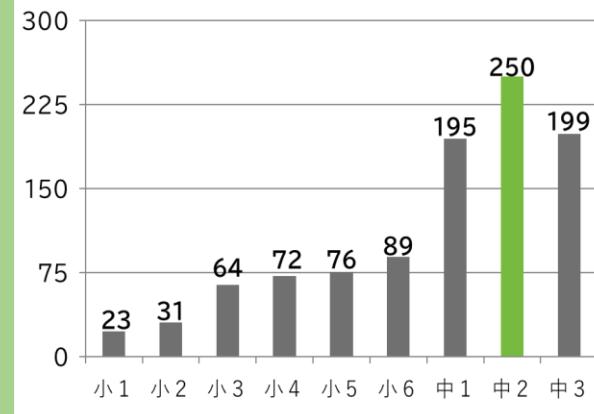


表1からもわかるように、枚方市の不登校児童・生徒は、**増加傾向**にあります。
また、表2令和4年度の**不登校者数【学年別】**では、**中学校2年生が最も多くなっています。**

3. 不登校になった時、どのようにとらえたらいいのですか？

◆不登校は、周りの環境によつては、どの子どもにも起こり得ます。

→決して「わが子だけ」と思わないようにしましょう。

◆不登校の要因や背景、不登校である期間やその受け止め方は個々の状況によってさまざまです。

→もしかすると、子ども自身にも理由がわからないこともあるかもしれません。

◆「学校に登校する」という結果のみを目標にせず、子どもが自らの生き方を主体的にとらえて、社会的に自立することを考えます。

→子どもの思いや願いを大切にしましょう。

枚方市では、不登校児童・生徒に対して、どのような支援をしているのかしら？

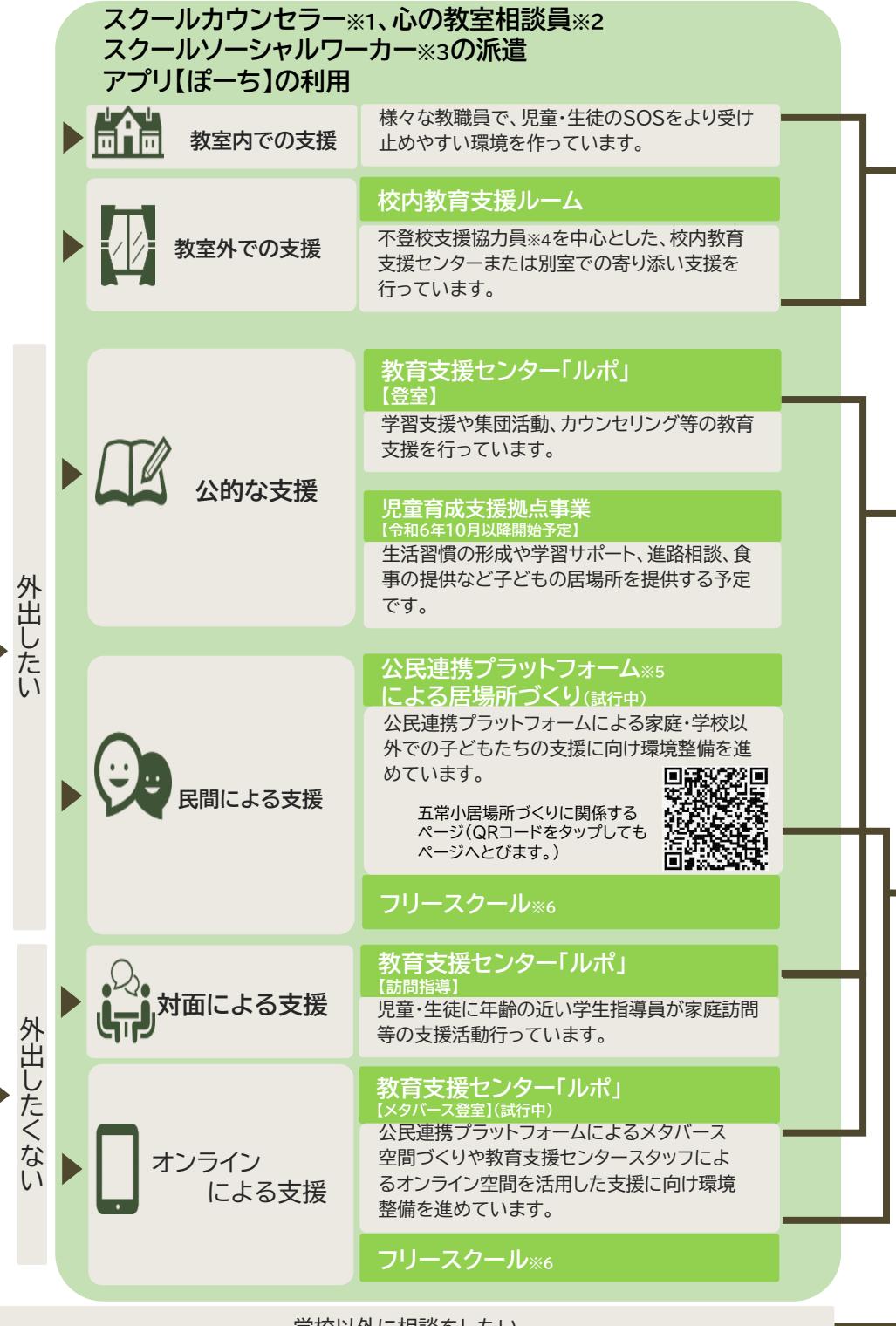


枚方市は、様々な形で、子どもの居場所づくりを進めています



登校している

学校を休みがち・学校を休んでいる



※1 心理に関する専門的な知識を有する全小中学校に配置

※2 教育に関する専門的な知識・経験を有する(臨床心理士、教員資格等)、全小学校に配置

※3 福祉に関する専門的な知識を有する(社会福祉士等)、全小中学校を巡回

※4 自教室に入ることに不安を抱える子どもたちに対して、学習支援や相談活動等を行います。

全中学校、一部の小学校に配置

※5 事業者が持つアイデアや技術を活かした公民連携事業のことをいいます。

※6 現在、フリースクールを居場所とする子どもへの費用支援の実現をめざしています。

①各学校によるサポート(各学校へご連絡ください)

- 様々な立場の教職員で情報を共有し、定期的な電話連絡や家庭訪問による面談
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の教室相談員等の専門家による教育相談
- デジタル教材や学習プリント等による個別支援学習
- ICT機器を活用したオンライン授業
- 校内教育支援ルームまたは別室への登校
- 不登校支援協力員による支援



②教育支援センター「ルポ」でのサポート(教育文化センター2階)

- 家庭及び学校と連携した学習活動や個人活動、グループ活動の実施
- プログラミングやオンラインゲームを使った学習活動
- eスポーツの体験 メタバース空間での登室【試行中】
- 本人及び保護者に対する定期的なカウンセリング
- オンラインでの、不登校児童・生徒・保護者支援

ルポのホームページ



《開室日時》 月～金 10時～15時

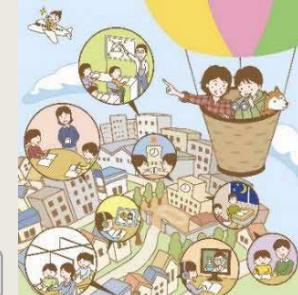
《問い合わせ》 ☎050-7102-3154

✉ jidousien@city.hirakata.osaka.jp

QRコードをタップしても、
ページへとびます。

③フリースクール等でのサポート

学習活動や教育相談等を行い、個別支援を実施している民間施設。
(令和5年度1月末時点で枚方市教育委員会が把握している、
不登校支援に関するホームページ
不登校等の児童・生徒を受け入れている民間支援団体です。)



QRコードをタップしても、
ページへとびます。

各フリースクール等の問い合わせ先や詳細はHPに掲載しています。随時、新しい情報を更新します。

④相談窓口によるサポート

児童・生徒及び保護者が抱えている様々な課題に応じた相談を実施しています。

子どもの笑顔を 守るコール

いじめ、友達関係、不登校に
関することなど、学校生活全般
について電話による教育相談
を行っています。

『教育安心ホットライン』

072-809-2975

月～金 9時～17時30分

教育相談

専門的な知識を有する相談員
が、子どもの発達等について面
談や心理検査などを通してアド
バイスをします。事前に予約が必
要です。原則、学校を通じてお申
し込みください。

050-7102-3154

月～金9時30分～18時

まるっと こどもセンター

子どもの接し方・親子関係・
友達関係・発達・行動上の問題
など、様々な相談に専門の
相談員が応じます。

050-7102-3221

月～金 9時～17時30分
(9月以降 番号が変わる予定です)

子どもの居場所、相談窓口は他にもあります。

○枚方市立図書館

枚方市には中央図書館のほか、7図書館・7分室が市内各所に設置されています。

図書館では、自習コーナー（中央図書館のほか、7図書館・氷室分室）で、学習できるだけではなく、子ども向けに様々な催しが企画されています。

枚方市立図書館の一覧表



QRコードをタップしても、ホームページへとびます。



○子ども食堂

枚方市では、家で1人で食事をとる、夜遅くまで1人で過ごすといった環境にある子どもたちに対し、食事や学習等の場の提供をする子どもの居場所づくりを推進しています。

実施場所は、小学校や生涯学習市民センターなどの公共施設や地域の集会所などで実施されています。

枚方市内の子ども食堂について



QRコードをタップしても、ホームページへとびます。



○その他相談窓口

青少年相談

（枚方公園青少年センター）

いじめ・不登校・ひきこもり・中途退学・人間関係等の相談することができます。

[072-844-7830](tel:072-844-7830)

第1月曜日 17時～19時50分

第3月曜日 16時～19時50分

青少年相談について



QRコードをタップしても、ホームページへとびます。

こころの健康相談

（枚方市保健所）

こころの病やこころの健康に関するなどを、精神保健福祉士や保健師等に相談することができます。

[072-807-7623](tel:072-807-7623)

月～金 9時～17時30分

こころの健康相談について



QRコードをタップしても、ホームページへとびます。

大阪府中央

子ども家庭センター

子どもや家庭についてや、おおむね25歳までの青少年についての相談をすることができます。

[072-828-0161](tel:072-828-0161)

月～金 9時～17時45分

大阪府中央子ども家庭センターについて



QRコードをタップしても、ホームページへとびます。

気になることや、困ったことがありますれば、各学校や各相談窓口等にご相談ください。